

令和3（2021）年度 【家庭総合】

68 新潟県立高田南城高等学校（通信制）

| 単位数 | 必履修・選択 | レポート数 | 出席義務時数 | テスト回数 |
|-----|--------|-------|--------|-------|
| 4 | 必履修 | 8 | 8 | 2 |

| 教科書 | 学習書・他教材 |
|------------------------------|-----------|
| 家庭総合 ともに生きる 明日をつくる (教育図書) | 資料（プリント等） |

| 学 習 目 標 |
|---|
| ○人の一生と家族、家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に習得させ、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活向上を図る能力と実践的な態度を育てる。 |

| 学 習 計 画 | | |
|---|--|---------|
| 学 習 項 目 | 学 習 内 容 | 試 験 範 囲 |
| 第1章 人の一生と家族 第2章 保 育 第3章 高 齢 者 第4章 共生社会 第5章 消費生活 | ○ 人の一生と青年期の自立 ○ 家族、家族と社会 ○ 子どもの発達と保育、福祉 ○ 親の役割と子育て支援 ○ 高齢者の生活と福祉 ○ 共生社会における家庭や地域 ○ 生活における経済の計画 ○ 消費行動と意志決定 ○ 消費者の権利と責任 | 前期試験 |
| 第6章 食 生 活 第7章 衣 生 活 第8章 住 生 活 第9章 環 境 第10章 生活設計 | ○ 食生活の科学と文化 ○ 食生活と環境 ○ 衣生活の科学と文化 ○ 衣生活の管理と環境 ○ 住生活の科学と文化 ○ 住居と住環境 ○ 生活資源とその利用 ○ ライフスタイルと生活設計 | 後期試験 |

評価規準と評価方法

評価は、次の観点から行います。

| ① 関心・意欲・態度 | ② 思考・判断・表現 | ③ 技能 | ④ 知識・理解 |
|---|---|--|---|
| 家庭や地域の生活について関心をもち、その充実向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。 | 家庭や地域の生活について課題を見だし、その解決を目指して思考を深め、適切に判断し、工夫し創造する能力を身に付けている。 | 家庭や地域の生活を充実向上するために必要な基礎的・基本的な技術を身に付けている。 | 家庭生活の意義や役割を理解し、家庭や地域の生活を充実向上するために必要な基礎的・基本的な知識を身に付けている。 |

以上の観点を踏まえ、授業への取り組み状況、レポートの取り組み状況、定期テストの結果などから総合的に評価します。

授業の進め方、課題・提出物など

スクーリングではレポートの内容を中心に、理解しにくい点を説明しながら進めます。資料（プリント）などで学習内容をより深めてもらえるようにして行きます。調理実習も計画していますので、参加してほしいと思います。

担 当 者 か ら

家庭や地域の生活と深くかかわりを持つ教科のため、学んだ知識や技術はすぐに役立つ事が多いと思います。各単元ごとでの知識を深め、自分の人生を見通し、考えるきっかけにしてほしいと思います。